

神奈川県未病産業研究会 休養分科会 第一回活動報告会

「ポスト睡眠ビジネス、新たなヘルスケア産業創出へ」 ～スポーツ医・科学による「休養学」視点からの市場開発とは～

一般社団法人日本リハビリ協会（事務局：神奈川県厚木市、代表理事：片野秀樹）は、神奈川県 未病産業研究会内にて、2020年10月より定期開催しております「休養分科会」から、未病産業研究会会員をはじめとする企業の皆様と事業連携を図り、将来のビジネス機会を創出するため、「ポスト睡眠ビジネス、「休養」視点による新たなヘルスケア産業の開発に向けて」と題した、休養分科会の活動報告会を開催いたします。

神奈川県発の「未病産業」の中では、未病改善の3つの取り組み「運動」・「栄養」・「社会参加」という3要素のプレーヤーとして未病にかかわる様々な民間サービスが示されています。そこに、昨今注目されているストレスや疲労へのアプローチとして「休養」という要素を加え、参画企業のシーズやアイデアなどを持ち寄り、理想郷（休養市場）の創造に向けて同じ方向を向く連形体のなかで、「睡眠ビジネス」のプレーヤー企業だけでなく、様々なカテゴリーの企業とのイノベーションの創出やシナジーが生まれることを目指し、それにより「未病」に対する新たな価値をもたらすことを目指します。

報告会の中では第一回活動報告会を記念いたしまして、当協会顧問でもあり本年6月15日発売予定『休養学 基礎 ～疲労を防ぐ！健康指導に活かす』（メディカ出版刊）の共同編著者でもあります、日本体育大学体育学部 教授の杉田正明先生をお招きして、「健康の三要素の体系化「休養学」とは ～休養モデルの7要素について～」をテーマにした講演も実施いたします。ご関心のある企業の皆様、ぜひご参加ください。



未病産業研究会
ME-BYO® Industry



神奈川県

神奈川県未病産業研究会 休養分科会 第一回活動報告会
「ポスト睡眠ビジネス、新たなヘルスケア産業創出へ」
～スポーツ医・科学による「休養学」視点からの市場開発とは～

開催概要

日時 2021年6月22日（火曜日）15時00分-17時00分

形式 ZOOM

対象 未病産業研究会会員、及び休養市場に関心のある企業の皆様

定員 100名（申込み先着順）

参加費 無料

主催 未病産業研究会「休養分科会」

申込方法

以下の URL より各自申し込みください。

<https://form.run/@recovery-seminar-1617613114>

申込期限 2021年6月18日（金曜日）23時59分

定員：100名

※後日、招待メールをお送りします。

<セミナーに関するお問合せ先>

未病産業研究会事務局

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室

未病産業グループ 担当 谷

住 所 〒231-8588 横浜市中区日本大通 1

電 話 045-210-2715 ファクシミリ 045-210-8865

E-mail : me-byo_industry.g7nd@pref.kanagawa.jp

開催プログラム

- 1 開会挨拶 未病産業研究会事務局 谷 康雄 主査
- 2 休養分科会の設立趣旨 (一社)日本リハビリ協会 代表理事 片野秀樹
- 3 基調講演：健康の三要素の体系化「休養学」とは ～休養モデルの7要素について～
日本体育大学体育学部 教授、日本陸連 科学委員会委員長 杉田正明
- 4 「休養分科会」の活動計画について 休養分科会 運営事務局
 - ◇休養市場の算出による「休養市場白書の刊行」
 - ◇「ベッドタウン」に代わる、「リハビリータウン（オフィス含む）構想」
 - ◇各研究機関とのソリューション研究・開発事業
 - ◇休養分科会及び各プロジェクトへの参画方法、お問合せについて

【基調講演登壇者プロフィール】



杉田 正明

日本体育大学 体育学部 教授／体育学科長 博士（学術）

1966年三重県生まれ。三重大学大学院修了後、東京大学助手、三重大学教育学部助教授、教授を経て2017年から現職。日本オリンピック委員会 情報・医・科学専門部会 情報・科学サポート部門長、日本スポーツ振興センター（JSC）ハイパフォーマンスセンターアドバイザー、日本陸上競技連盟 科学委員長などを務めている。

（公財）日本オリンピック委員会や（公財）日本陸上競技連盟などの科学スタッフの一員として、オリンピックや世界選手権代表選手の強化支援に関わる医・科学サポート活動を行ってきており、国際競技力向上に関する支援活動に携わっている。2010FIFA ワールドカップでは、40日間日本代表チームに帯同し、高地対策 やコンディション管理を支援し、ロンドン、リオデジャネイロオリンピック等では競歩、マラソン代表選手をはじめ多くの選手の科学的支援を行っている。現在、東京五輪に向けた科学的支援等を精力的に取り組んでいる。

◆日本リカバリー協会とは

「リカバリー（休養）リテラシーの向上で、一億総主人公化社会に」

『とても疲れてしまったので明日会社（学校）を休ませて頂けませんか？』

こんな相談を受けた場合、あなたはどのように応えますか。

あなたの応えそのままが、日本社会の休養に対する考え方だと私たちは思っています。

国民の2人に1人が疲労を抱えて生活を送っている現代において、休むことの大切さを伝え、その重要性についての啓発・教育などの実践に取り組むことで、社会の休養リテラシーの向上により人と休養の関係性を変え、さらに科学に裏付けられたソリューションの提案を行う休養市場を創造し、ヒトが元気に意欲的に生活できる社会（各個人が主人公のような社会）を一般社団法人日本リカバリー協会では目指しています。

◆日本リカバリー協会組織体制

名称：一般社団法人 日本リカバリー協会

所在地：神奈川県厚木市中町4-4-13 浅岡ビル4F

<https://www.recovery.or.jp>

会長：渡辺恭良（理化学研究所生命機能科学センター、大阪市立大学 名誉教授）

顧問：大谷泰夫（神奈川県立保健福祉大学 理事長、元内閣官房参与）

杉田正明（日本体育大学体育学部 教授、日本陸連 科学委員会委員長）

松木秀明（東海大学 名誉教授、健康評価施設査定機構 理事）

代表理事：片野秀樹 博士（医学）（日本体育大学研究員、ゲンキ・バイタルアカデミー諮問委員）

提携：ゲンキ・バイタルアカデミー（スイス）

<http://www.genki-vital-academy.com>

◆休養専門メディア 毎日をガンバルために、リカバル習慣を。「Recobar（リカバル）」

RecoBar
Let's meet up at Recover-Bar.

<https://recover-bar.jp/>

<リリースに関するお問い合わせ先>

一般社団法人 日本リカバリー協会 運営事務局

info@recovery.or.jp